

スピード・ラダーゲッター

ボールを投げて、全てのラダーにどれだけ早くかけられるかを楽しむゲーム

【人数】1チーム3～6人

【隊形】先頭だけ専用ボールを持って、縦一列にスタートラインに待機する。

【用具】CG推進本部公認の専用用具（ラダーゲッター）

【カウント】スタートの合図から全てのラダーに1個ずつボールがかかった後、全員でラダーを周回して戻るまでのタイムを計時。

■ ルール ■

- スタートラインからラダーまでの距離は5mとする。
- 開始の合図で、1人ずつボールを投げる。
- 投げ方は、アンダースローとする。
- 3本のラダー全てに、ボールが1個ずつかかったら、全員でラダーを周回して全員がスタートラインを越えた時点のタイムが記録となる。
- ボールは直接ラダーにかからなければならない。
- 投げたボールが、ラダーにかからなかったり、既にボールがかかっているラダーに再度かけてしまった場合は、ボールを投げた人が取りに行く。
- 取りに行ったボールは、次の人に手渡す。
- 投げる人の順番は変えてはいけない。
- ボールは、3個用意しラダーにかかるまでは全員が同じボールをつかう。
- 使用しないボールは床に置くものとする。（各自で持たない）。
- 全てのボールがかかったら、全員でラダーをまわってスタートラインを越える。

● アウト

- スタートラインを踏み越えてボールを投げてしまったとき。
- ボールを手渡しせず投げて渡したとき。
- ラダーをまわるとき、ラダーに触れたとき。
- 競技時間が3分を越えてしまったとき。

■ 審判法 ■

● 主 審

- 開始時に「よ～い、スタート」のコールを行う。

- アウトの判定を行う。失敗や失格行為などがあった時、笛などでアウトのコールを行う。

● 副 審

- スタートのコールと同時に競技時間を計測する。
- 全員がスタートラインに戻ってきた時に計時を停止させる。
- 競技終了後、主審にタイムを報告する。
- アウトの判定を補佐する。

● 審判員の位置

★ 主審 ○ プレイヤー
☆ 副審

